

お客さまに選ばれる 商品・サービスの 安全かつ安定的なお届け

関西電力グループは、お客さまに選ばれる商品・サービスの開発・改善に努めるとともに、社会に不可欠なライフラインを担う事業者として、商品・サービスの安全かつ安定的なお届けに、日々、万全を期します。



安定供給のための多様な電源の確保

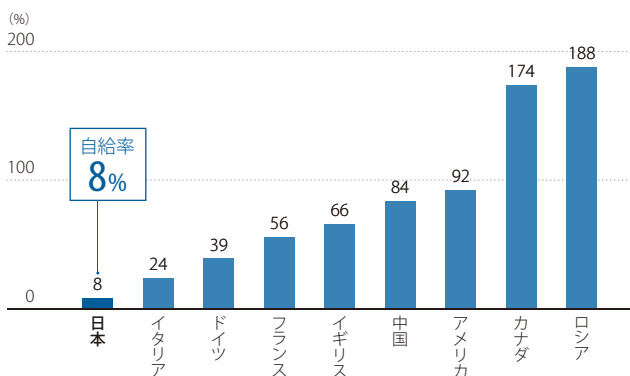
日本が抱えるエネルギーリスク

日本のエネルギー自給率は8%程度で、資源のほとんどを輸入に頼っています。原油や液化天然ガス(LNG)輸入の多くを頼る中東は政情が不安定なため、過度な依存は価格面、安定供給面でリスクがあります。一方、ウランは世界中に広く分布し、政情の安定した産出国が多く、安定して調達することができます。電気の安定供給のためには、それぞれの資源の特徴を考慮したうえで、資源調達の多様性を確保し、各種電源のベストミックスをめざすことが重要です。

[WEB](#) 日本が抱えるエネルギーリスクの詳細は…

関西電力 資源・エネルギーをめぐる問題

主要国のエネルギー自給率(2015年、日本のみ2016年)

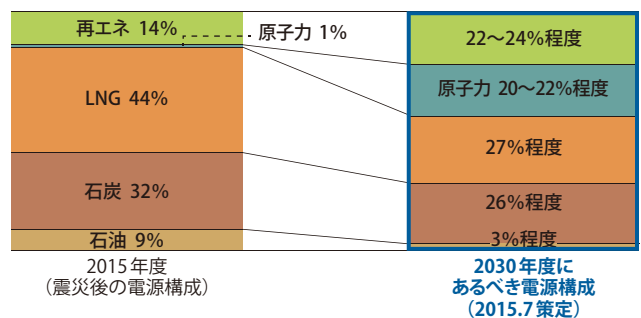


出典：電気事業連合会「原子力コンセンサス」

エネルギーミックス

2015年7月、政府は2030年度の日本におけるエネルギー需給のあるべき姿を示す長期エネルギー需給見通し(エネルギーミックス)を策定しました。そのなかで、電源構成について、原子力は20~22%と一定の割合を確保することが明記されています。また、再生可能エネルギーの導入については、環境面や立地面などの制約を踏まえつつ、積極的に推進することで、2014年度と比較して約2倍にあたる22~24%の割合をめざすとされています。

2030年度のエネルギーミックス



資源エネルギー庁「長期エネルギー需給見通し」(2015.7)、「長期エネルギー需給見通し 関連資料」(2015.7)などを基に作成

[WEB](#) エネルギーミックスの詳細は…

関西電力 エル・メッセージ

1 お客様に選ばれる商品・サービスの安全かつ安定的なお届け

「S+3E」の観点から設備形成

お客様に良質で低廉な電気をお届けするという使命を果たすため、安全確保(Safety)を大前提に、エネルギーの安定供給(Energy Security)、経済性(Economy)、環境保全(Environmental Conservation)を含めた「S+3E」の観点で、原子力、火力、再生可能エネルギーなどをバランスよく組み合わせさせていただきます。

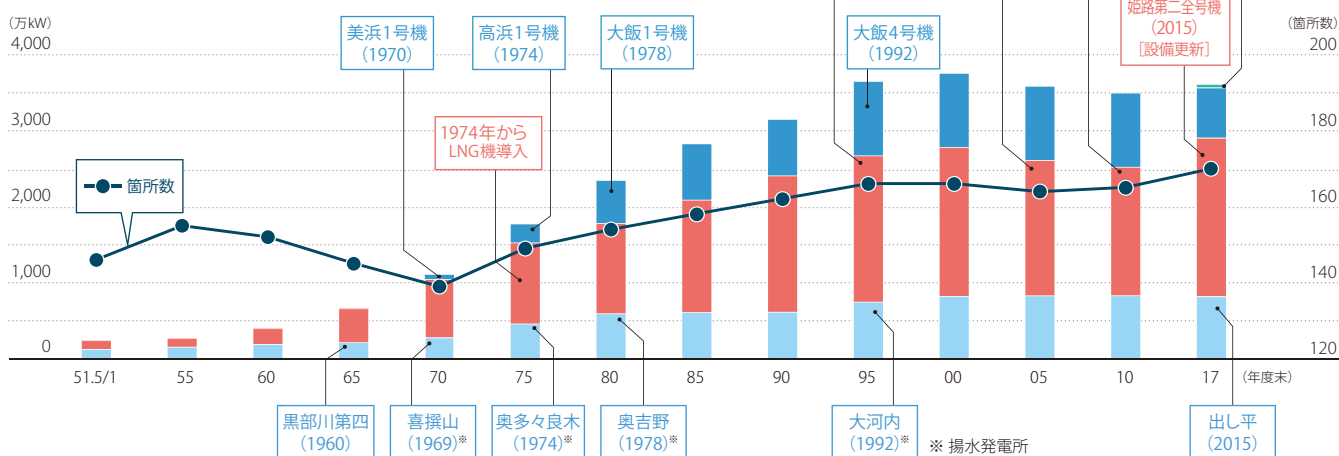


WEB 電源別発電設備容量の詳細は…

関西電力 発電設備容量

当社における電源設備構成の推移

■新エネ ■原子力 ■火力 ■水力

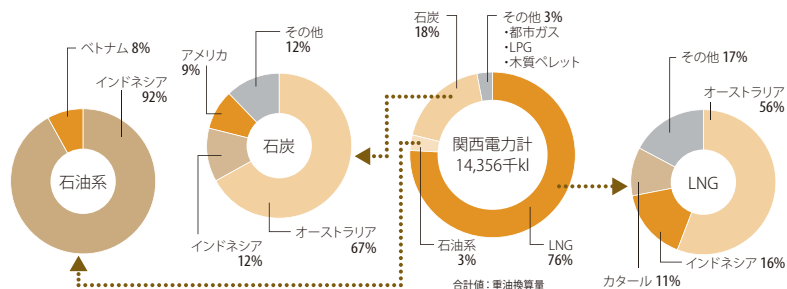


燃料の柔軟かつ安定的な調達

燃料の安定調達に向けた取組み

化石燃料は、埋蔵地域の偏りや生産国の政情不安などさまざまな課題を抱えています。

当社では、化石燃料を安定的、経済的、そして柔軟に調達するため、燃料の生産から受入れまでの各段階にかかわり、調達先の分散化や価格決定方式の多様化に努めています。



機動的なLNGの調達・販売に向けた新会社の設立

2017年4月、シンガポールにLNGの調達と販売の強化を目的とした新会社「関電トレーディングシンガポール社」を設立しました。需要等の変化に臨機応変に対応できる体制を強化し、太平洋エリアのLNG取引ハブであるシンガポールで情報収集のネットワークを拡大することで、安定性、機動力、経済性に優れた適時適量の調達、販売に努めます。

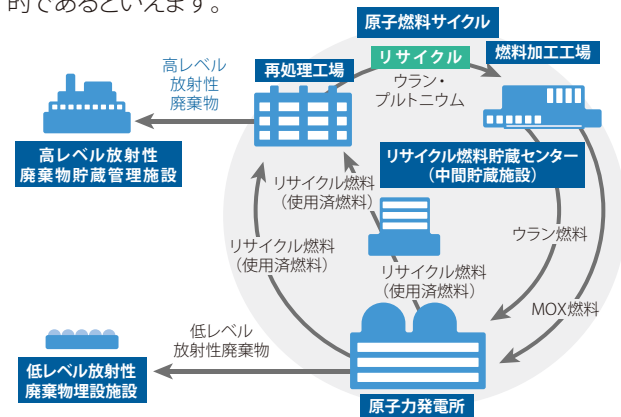
WEB 詳細は… 関西電力 関電トレーディングシンガポール社



原子燃料サイクル による資源確保

原子燃料サイクル

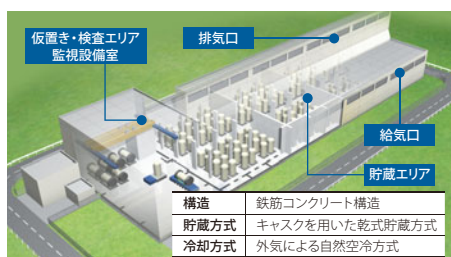
原子力は燃料を安定調達できることに加え、少しの燃料で大量の電気をつくることができ、また、1度取り替えると1年以上発電できることなどから、「準国産エネルギー」と呼ばれています。さらに、原子力発電所で使用した燃料には、再利用できる物質(ウラン、プルトニウム)が含まれており、これらを加工して、再度、燃料として使用することができます。エネルギー資源の有効活用のための「原子燃料サイクル」は、資源の少ない日本にとって、エネルギーを安定して確保するために効果的であるといえます。



参考：電気事業連合会「原子力・エネルギー図面集」2015年版 他

リサイクル燃料貯蔵センター

原子力発電の使用済燃料は再利用できることから、「リサイクル燃料」と呼ばれます。リサイクル燃料を再処理するまでの間、「リサイクル燃料貯蔵センター」という中間貯蔵施設で一定期間貯蔵(中間貯蔵)し、再処理するまでの時間的な調整をおこなうことで、原子燃料サイクルを進めつつ将来にわたって発電所を安定的に運転していくことが可能となります。当社では、2015年に「使用済燃料対策推進計画」を策定し、立地地点確保に向けた取組みや、広く電力消費地のみならずその必要性や安全性についてご理解いただく活動に全社一体となって取り組んでいます。

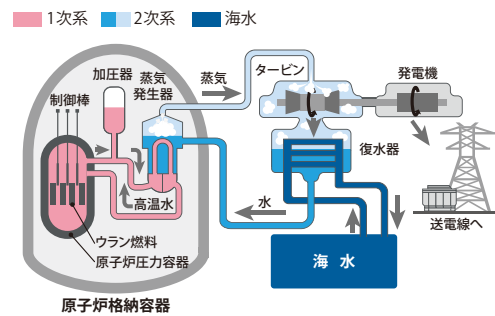


[WEB 詳細は…](#) 関西電力 燃料のリサイクル

安全を最優先にした 原子力発電への取組み

原子力発電の仕組み

原子力発電は、ウランを核分裂させて得た熱エネルギーで水を沸かし、その蒸気の力でタービンを回転させて電気をつくります。



原子力発電の安全性・信頼性向上のために

原子力発電所のリスクを低減し、安全を確保するためのさまざまな対策をおこなっています。

原子力発電所の安全確保

原子力発電所では、機械や人を過信せず、「機械は故障し、人はミスを犯す」という考え方を前提に、幾重もの安全対策を施しています。具体的には、万一、異常が発生した場合でも、早期に異常を検出し、自動的に原子炉を「止める」、冷却水で燃料を「冷やす」、放射性物質を「閉じ込める」という安全機能が働くように設計しています。さらに、2011年3月に発生した東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故を踏まえ、深層防護の考え方に基づいて新たに施行された原子力発電所の規制基準にも対応するとともに、重大事故(シビアアクシデント)対策や、規制の枠組みを超えた対策もおこなっています。また、各設備の点検や検査を入念に実施するとともに、従来の訓練に加え、重大事故対応訓練などを繰り返しておこない、原子力発電のさらなる安全性・信頼性向上に努めています。

厳重な放射線管理

原子力発電所から放出された放射性物質が周辺環境に及ぼす影響を確認するため、原子力発電所周辺にモニタリングステーションとモニタリングポストを複数設置し、大気中の放射線量を24時間監視するとともに、測定結果をホームページなどで公開しています。また、原子力発電所周辺の土や水、農作物や魚介類に関しても、分析・調査し、周辺環境への影響を確認しています。

[WEB 詳細は…](#) 関西電力 原子力発電

1 お客さまに選ばれる商品・サービスの安全かつ安定的なお届け

さらなる安全最優先の事業運営を図る

美浜発電所3号機事故再発防止の取組み

2004年8月9日、当社は、美浜発電所3号機の復水配管が破損する事故を起こしました。このような事故を二度と起こしてはならないと固く誓い、「安全を守る。それは私の使命、我が社の使命」との社長宣言のもと、再発防止対策を確実に実施しています。また、毎年8月9日を「安全の誓い」の日とし、全従業員が黙祷を捧げるとともに、CSRコンダクトカードに自らが記入した安全行動宣言を再確認するなど、美浜発電所3号機事故の教訓を風化させず、安全最優先の事業運営を図るため安全文化醸成活動に取り組んでいます。



社長等が毎年、石碑の前で安全を改めて誓い、黙祷を捧げる

美浜発電所構内に「安全の誓い」の石碑を建立

WEB [美浜発電所3号機事故再発防止対策の詳細は…](#)

WEB [安全文化醸成活動の詳細は…](#)

関西電力 再発防止

関西電力 安全文化醸成活動

グループワイドでのゆるぎない安全文化の醸成に向けて

美浜発電所3号機事故の教訓から、当社の事業活動にかかわるすべての人の安全を守ることを第一に、安全活動を続けていきます。協力会社の方も含めて「共に働く仲間とその家族を不幸にしない」という強い思いを共有し、安全確保を優先する風土の醸成と、安全行動の実践をめざしています。

「経営理念」において安全最優先を経営の基軸と位置づけ、加えて「関西電力グループ安全行動憲章」※において、「私たちの安全に対する思い」や「安全行動の誓い」のさらなる浸透を図っています。これらは、当社グループ内にとどまらず協力会社にも提唱内容を伝え、情報共有やコミュニケーションを

深めるなどグループワイドでのゆるぎない安全文化の醸成に努めています。

※ 詳細はP82をご覧ください



協力会社と一体となった安全活動を展開

WEB [グループワイドでのゆるぎない安全文化の醸成に向けての詳細は…](#)

関西電力 グループワイド安全

安全性向上のさらなる取組みを推進

東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故をうけ、当社の原子力安全についての理念を明文化した「原子力発電の安全性向上への決意」を最上位の社内規程である社達として制定しました。

WEB [「原子力発電の安全性向上への決意」の詳細は…](#)

関西電力 原子力発電の安全性向上への決意

この理念に基づき、原子力発電の安全性向上に向けた自主的かつ継続的な取組みのさらなる充実に取り組んでいます。

WEB [自主的・継続的な安全性向上の取組みの詳細は…](#)

関西電力 これからのアクション

「原子力発電の安全性向上への決意」の構成と要旨

【はじめに】(福島第一原子力発電所事故を踏まえた反省と決意)

事故から得た教訓を胸に刻み、立地地域をはじめ社会のみならずの安全を守り、環境を守るため、原子力発電の安全性のためめぬ向上に取り組む

原子力発電の特性、リスクの認識	大量の放射性物質を扱い、被ばくや環境汚染のリスクがあるという、原子力発電の特性、リスクを十分認識し、重大な事故を起こせば甚大な被害を与えることを片時も忘れない
リスクの継続的な除去・低減	「ここまでやれば安全である」と過信せず、リスクの継続的な除去・低減に取り組む
安全文化の発展	リスクの継続的な除去・低減に取り組む基盤は安全文化。これまで以上に問いかけ、学び、社会の声に耳を傾ける姿勢を徹底し、安全文化を高める
安全性向上への決意	社長のリーダーシップのもと、当社経営の最優先課題である原子力発電の安全性向上に全社一丸となり、取り組む

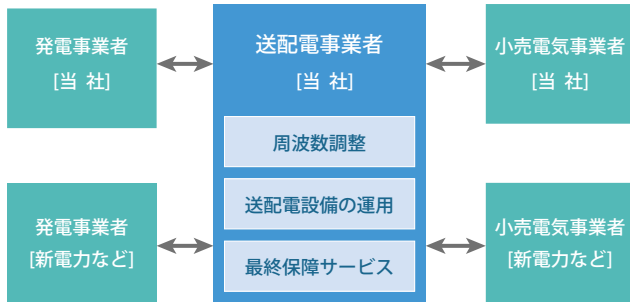
電力小売全面自由化後も変わらない安全・安定供給のために

エネルギー新時代においても電気の品質を守る

2016年4月からすべてのお客さまが、電力会社を自由にお選びいただけるようになりました。電力小売全面自由化に伴い、当社の事業は「発電事業」「送配電事業」「小売電気事業」の3つに分類され、それぞれの役割を引き続き担っていきます。

「送配電事業」においては、中立・公平な立場で安定供給を確保するため、エリア全体の需給バランスの維持や、送配電設備の建設・保守、最終保障サービス*の提供をおこないます。

* 小売事業者の撤退などで、どの小売事業者とも供給契約を結べない利用者に対し、一般送配電事業者が最終的に必ず供給をおこなうサービス

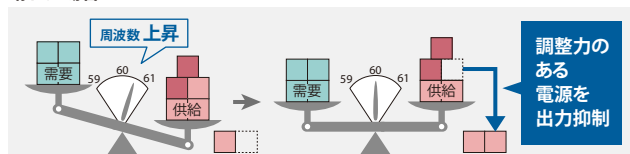


需給バランス調整による電力品質の維持

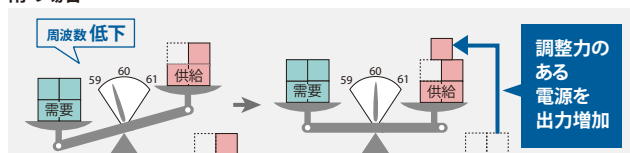
当社は、自社のお客さま電力使用量の変動だけでなく、関西エリアにおける電力使用量の変動に対して、発電量を調整することにより、電力の安定供給に努めています。

近年、わが国において再生可能エネルギー発電の導入が進んでいますが、太陽光発電や風力発電は天候により短時間で発電量が大きく変化します。そこで、当社は、火力発電所や揚水発電所の発電量等を細かく調整することで、電力の需給バランスや電圧・周波数の維持に努めるとともに、再生可能エネルギー発電の導入に積極的に貢献しています。

晴れた場合



雨の場合



■ 太陽光発電 ■ 調整力のある電源(火力発電、水力発電)

品質の高い電気をお届けするために

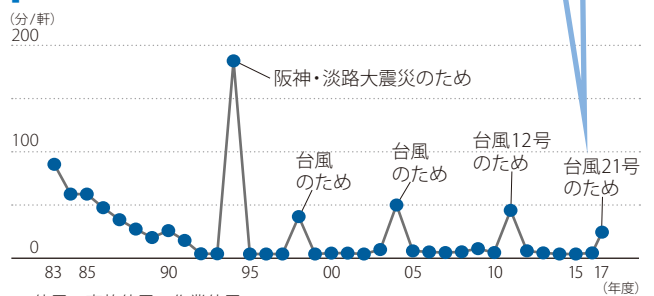
発電所とお客さまをつなぐ電力システムの確実な運用と最適な設備形成に努め、また、事故の再発防止にも徹底して取り組んでいます。その結果、当社送配電事業における電気の品質は、大規模な自然災害を除いては、世界トップレベルを維持しています。

今後も事故の未然防止や、万一事故が発生した場合でも迅速な復旧をめざし、新技術や新工法の開発・導入および、設備の高経年化への計画的な対応を進めていきます。

2017年度の停電時間

15分

お客さま1軒当たりの年間停電時間の推移



* 停電=事故停電+作業停電

安全・安定供給を支える人材の育成

体系的な訓練を継続して実施し、専門性を備えた人材の育成を図っています。加えて、グループ全体の技術・技能の維持継承を確実におこなうため、高度な技術力を持ち、優れた指導力を備えた人材を専門技術・技能者として認定する制度を整えています。また、個々人の技術力を把握するシステムの導入など、さまざまな取組みを進めています。

専門技術・技能者数

211人

高度な技術力を持ち、優れた指導力を備えている者を認定し認定 (2018年5月末時点)



1 お客様に選ばれる商品・サービスの安全かつ安定的なお届け

電気事故を防止するために

当社電気設備(送配電設備など)に接近・接触または損傷が発生すると、感電による負傷や広範囲の停電など、社会的に大きな影響を与えることがあります。

このような電気事故を防止するため、工事会社の工事の際やお客様の日常生活などで、注意していただきたいことをホームページや各種PR活動でお知らせしています。

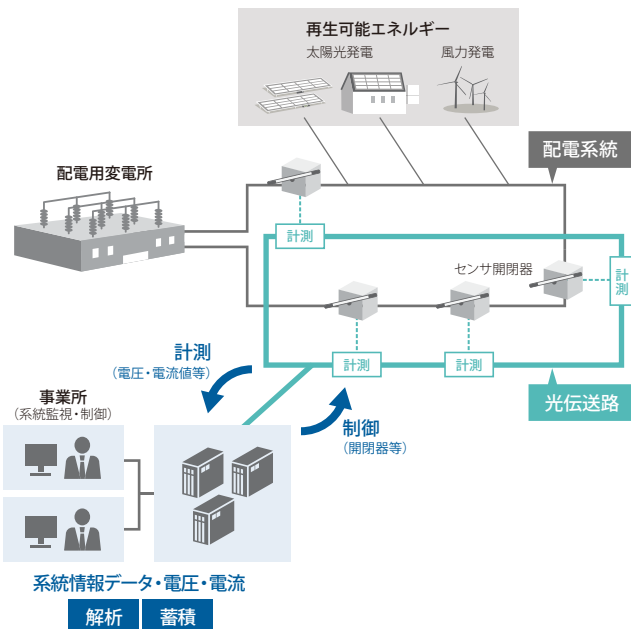
WEB 電気事故防止の詳しい情報は…

- 工事の際には… 関西電力 電気事故防止
- 日常生活では… 関西電力 こんな事故にもご注意ください

光伝送路を活用した配電系統の監視・制御高度化

再生可能エネルギーの大量連系により、配電系統の状態把握が重要になってきています。そこで、配電系統を監視・制御する配電自動化システムにおいて、センサ開閉器等の計測データを高速に収集し、電圧変動や逆潮流等の配電系統の状態を正確、かつ、リアルタイムに把握するため、高速・大容量通信が可能な光伝送路システムの開発を進めています。光伝送路により、電圧・電流波形や最短1秒周期での計測値収集が可能となり、監視・制御の高度化につながります。また収集データを蓄積・解析することで、配電系統における負荷把握の精度向上を図り、設備の最適化や利用率向上に向けた取組みを推進しながら、再生可能エネルギーの大量連系時代においても、電力の安定供給に貢献していきます。

次期給電制御システム



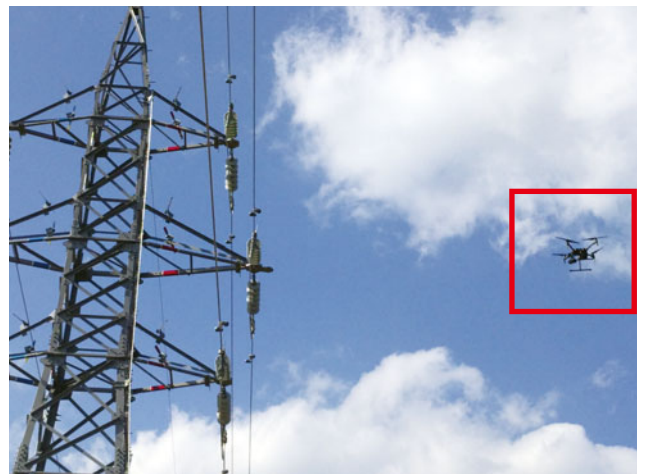
電力の安定供給をめざした高経年化設備への確実な対応

高度経済成長期に設置した設備の高経年化が進んでいることから、計画的な設備更新により万全の対応を実施しており、信貴変電所で実施している500kV変圧器の取替え工事もその一つです。工事の実施に際しては、新工法の採用による停電工期の短縮を実現し、安全最優先と安定供給の維持を図り高経年化設備への対応を進めています。



先進的な技術を活用した設備保全

架空送電設備の多くは山間部に設置されていますが、台風や落雷などにより電気事故が起こった際などは、尾根や峡谷を迂回しながら、徒歩にて移動したうえで設備の状態を確認していました。このような、送電線事故の巡視等の一部にドローンを使用することで、より迅速に設備の異常を発見することが可能になり、事故の早期復旧をおこなうことができるようになりました。さらに、送電線事故以外の設備の点検などにもドローンを使用することで、設備保全の効率化ならびに高度化をおこなうことができなくなか検証しています。



災害への備え

大規模災害への備え

電力の安定供給を使命とし、さまざまな自然災害に対し、「災害に強い設備づくり」「早期復旧に向けた防災体制の確立」を基本とする防災対策に取り組んでいます。また南海トラフ巨大地震に対しても、国が公表する防災対策の基本計画などを踏まえ、防災対策を進めています。

災害発生時の対応体制の強化

災害発生時の速やかな初動対応に向け、早期出社者の指定や責任者の宿直といった制度構築に加え、初動対応に特化した訓練を年に複数回実施するなど、対応体制を整えています。

また社長を本部長として全社大の体制で年1回全社総合防災訓練を実施しており、地震だけでなく原子力災害が同時に発生するケースや、電力需給が逼迫するケースなどシビアな状況を想定し、従業員の災害対応スキルの向上と防災意識の高揚を図っています。



2017年度全社総合防災訓練

関係機関との平時および緊急時における連携強化

大規模広域災害が発生した場合には、当社単独での対応には限界があるため、行政・警察・消防等の社外関係機関や他電力会社と連携し、電力の早期復旧に全力を尽くします。緊急時における相互協力を円滑におこなうため、平時から顔の見える関係の構築に努めています。自治体の防災訓練へ積極的に参加するほか、陸上自衛隊および海上自衛隊とは協定を締結

し、会議や訓練を毎年1回以上実施しています。また、一部の自治体や社外機関とも、必要に応じて協定を締結しています。

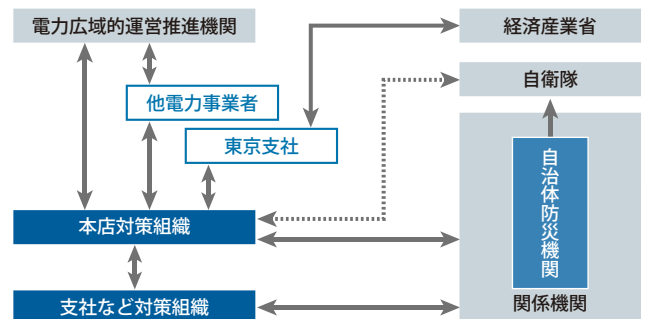


海上自衛隊のホバークラフト型輸送船に当社の特殊車両を搭載し、砂浜に上陸・走行する訓練

新しい経営環境下でも変わらぬ災害への備え

電力の小売全面自由化に伴い、数多くの企業が電気事業に参入しました。これまで当社が単独で担っていた電力の復旧対策などは、多くの事業者と共におこなうことになります。送配電部門の法的分離も見据え、電力広域的運営推進機関や新規事業者などと積極的に連携を図り、これからも電力の安定供給に努めます。

緊急時の関係機関との連絡体制



WEB ご家庭での防災にお役立ていただける『防災ハンドブック』と、当社の防災対策をまとめた『関西電力の防災対策』(冊子・動画)を当社HPで公開

関西電力 発行冊子・動画



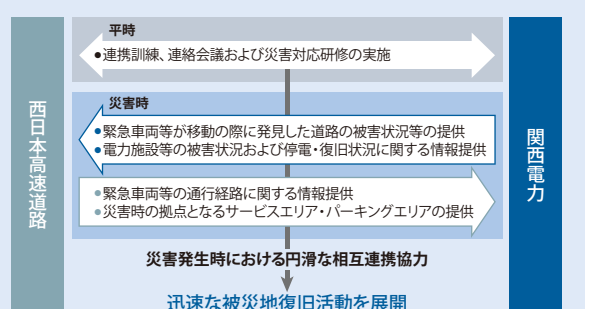
(左)『防災ハンドブック』
(中)『関西電力の防災対策』
(右)『関西電力の防災対策』ビデオ

西日本高速道路株式会社と災害時の相互連携に向けた協定を締結

当社は、2018年1月31日、民間企業として初めて、西日本高速道路株式会社(以下、「NEXCO西日本」と)と災害時の相互連携に向けた協定を締結しました。

右図のように、当社とNEXCO西日本が災害発生時において相互に協力することにより、迅速な被災地での復旧活動の展開が可能になります。

当社は、関係機関との相互連携協力体制を引き続き強化するとともに、災害発生時における電力復旧を安全かつ迅速におこない、被災地の復旧・復興につなげることで、地域社会に貢献してまいります。



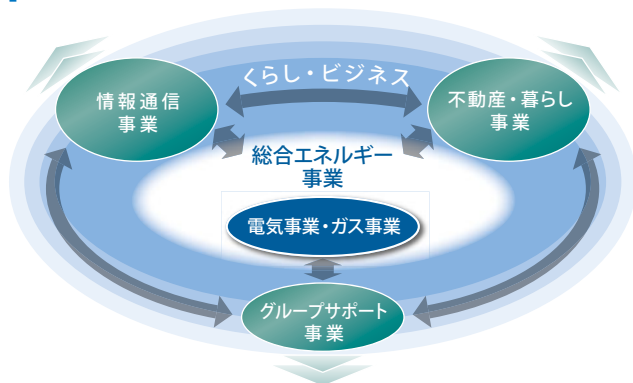
1 お客様に選ばれる商品・サービスの安全かつ安定的なお届け

グループ一体となったサービスのお届け

「くらしとビジネスのベストパートナー」をめざして

当社グループは、これまでも電気を中心とする総合エネルギーや情報通信、不動産・暮らし関連などのグループサービスを組み合わせたトータルソリューションをご提供し、お客さまや社会のさまざまなニーズにお応えしてきました。今後も、お客さまに当社グループをお選びいただき、エネルギー新時代におけるグループのさらなる成長を実現するため、総合エネルギー事業を中核に、当社グループ会社のサービスに加え、他企業とのアライアンスにより、お客さまの立場に立った安心、快適、便利なサービスを幅広くお届けすることで、「くらしとビジネスのベストパートナー」をめざします。

成長のイメージ



ご家庭のお客さまへのサービス

2017年4月より「関電ガス」のお届けを開始し、2度の電気料金の値下げをおこないました。2018年2月末からは、当社の電気とガスを組み合わせた「なっトクパック」の受付を開始し、一人でも多くのお客さまに「電気」と「ガス」を合わせてお選びいただくためのご提案をおこなっています。また、「でんきの駆けつけサービス」や、「はぴe暮らしサポート」等の毎日の暮らしのお役に立つ各種サービスもご用意しています。電気とガスをお届けする総合エネルギー事業者として、価格とサービスの両面でお客さまからお選びいただけるよう取り組んでいきます。

※暮らしに役立つサービスの詳細はP47、「関電ガス」の詳細はP23をご覧ください

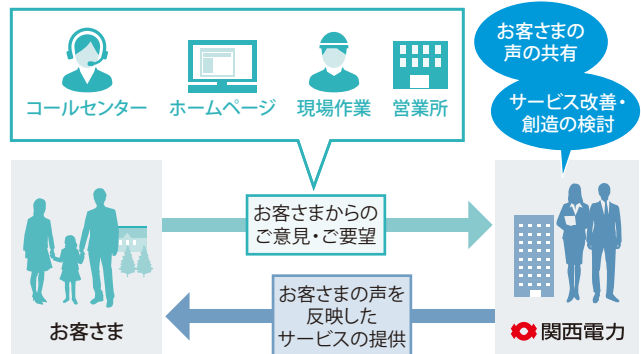
お客さまの声に基づく改善件数

101件

※2018年3月末時点で52件について改善策を検討中

お客さまの声を反映したサービスの開発と改善

コールセンターやホームページなどで頂戴したお客さまからのご意見やご要望を、サービスの開発や改善に活かしています。



お客さまからのご意見・ご要望を反映したサービスの改善例

サービスの改善事例

暮らしに役立つサービスをもっと拡充してほしい

はぴeみる電 や はぴeポイント に
新たなサービスを続々と導入しています!

はぴeみる電

「amazon alexa」に対応

「はぴeみる電」を連携させることで、音声案内で電気・ガス料金やポイント残高の確認が可能になりました。

はぴeみる電

「レポハピ」連携を開始

人気のお店から、非公開の招待状が届くサービスが利用できるようになりました。

はぴeポイント

「自治体ポイント」との交換を開始

「はぴeポイント」を自治体ポイントに交換できるようになりました。

「お客さま満足度調査」の実施

ご家庭で電気のトラブルが発生した際に訪問した担当者の処理内容や電話受付者の印象をお客さまにお聞かせいただく「お客さま満足度調査」を実施しています。

特に「突然家のなかの電気が消えた」などのお困りごとに関電のプロが駆けつけて対応をおこなう「でんきの駆けつけサービス」は、お客さまより高い評価をいただいています。引き続き、電気と安心をお届けできるよう取り組んでいきます。

「でんきの駆けつけサービス」の提供を受けた

96.4%

のお客さまが満足

お客さまのニーズに応える新たなサービス・価値の創出

(株)ケイ・オプティコムでは、高速で信頼性の高い独自の光ファイバーネットワークを活用したFTTHサービス「eo光ネット」・「eo光電話」・「eo光テレビ」に加え、携帯電話サービス「mineo（マイネオ）」、さらに2016年4月からは「eo電気」といったお客さまにとって魅力あるサービスを提供しています。

また、2017年4月からは、ガスの小売全面自由化が実施されたことを契機に、「eo光」をご利用いただいているお客さまに向け、当社が提供する関電ガス「なっくプラン」と「eo電気」のセットの提供を開始しました。

他社や異業種とのコラボレーションなどによる新たなサービス・価値のご提案を通じ、お客さまのニーズにお応えしていきます。



(株)ケイ・オプティコム サービスブランド

お客さまからの信頼を基盤にした生活関連サービス

当社は、ご家庭のお客さまへ、暮らしに密着した安心、快適、便利な生活関連サービスを、品質第一でお届けすることを通じ、個社として収益拡大を図るとともに、当社グループがお客さまにとっての「くらしのベストパートナー」として信頼され、選ばれる存在となることをめざしています。なかでも介護サービスについては、超高齢社会の到来を踏まえ、サービスエリア拡大やサービス内容のさらなる充実を図るため、当社と(株)関電セキュリティ・オブ・ソサイエティ(以下関電SOS)は2017年4月に京阪ライフサポート(株)の全株式を取得し、連結子会社としました。(同年7月に、かんでんライフサポート(株)に商号変更)

今後、当社グループの介護事業会社である(株)かんでんジョイライフとの2社体制により、京阪神地域のお客さまに、高品質な介護サービスを提供すると同時に、ホームセキュリティ事業会社である関電SOSとの協業による高齢者向け見守りサービス等の新サービス開発検討など、当社グループの総合力を発揮することで、これまで以上に、お客さまの安心、快適、便利な暮らしの実現をサポートしていきます。



法人のお客さまへのサービス

当社は、お客さまのニーズに沿った最適なエネルギーシステムとその運用方法の提案を通じて、省エネ・省コスト・省CO₂など多様なニーズに応える取組みを推進しています。

WEB 法人のお客さまへのサービスの詳細は…

関西電力 サービスソリューション



「ユーティリティサービス」のご採用事例

近鉄不動産株式会社さまが2014年3月にグランドオープンされた地上300mの超高層複合ビル「あべのハルカス」では、(株)関電エネルギーソリューション(以下Kenes)のユーティリティサービスを採用いただいています。

ビルにはKenesのエネルギー専門技術者が24時間常駐し、百貨店、オフィス、ホテル、美術館とエネルギー要求品質が異なる施設の運営をおこなっています。また、エネルギー使用状況をリアルタイムでモニタリングし、収集データを運転や保守管理に活用することで、継続的な省エネ・省コスト・省CO₂を実現しています。このように、エネルギーマネジメントに関する業務をKenesに委託されたことで、お客さまからは、対応要員を含めて経営資源を本業に集中することが可能になったとのお声を頂戴しています。

「ユーティリティサービス」のご採用事例

法人のお客さまへのサービス事例	
電気ご使用量お知らせサービス [関西電力(株)]	電気使用状況をWebで見える化するほか、お客さまの課題解決に役立つコンテンツやメールマガジンを配信。
ユーティリティサービス [(株)関電エネルギーソリューション]	エネルギーに関するユーティリティ設備(受電設備・空調熱源設備、ボイラなど)の資金調達・設計・施工・保守運営までを一貫して提供することで設備管理のアウトソースが可能となり、お客さまの初期投資も不要となるサービス。
福祉車両リースサービス [(株)関電L&A]	リース・販売、修理・改善により、福祉車両をトータルにサポート。
事業所警備業務 [(株)関電セキュリティ・オブ・ソサイエティ]	24時間365日不審者の侵入や火災などの異常事態を素早く検知し、現場へ駆けつけるなど、お客さまの安全をお守りするサービス。
建物総合管理業務 [関電ファシリティーズ(株)]	建物・設備の日常保守管理や清掃、警備、環境衛生、エネルギー管理等を通じて、安全・安心な施設環境を提供し、資産価値の向上に資するサービス。

[]はサービス提供グループ会社



「あべのハルカス」のユーティリティ設備を点検

1 お客様に選ばれる商品・サービスの安全かつ安定的なお届け

お客様サービスのさらなる向上をめざして

電気もガスも 関西電力にお任せください

オール電化

おトクな料金メニュー

はぴタイム ×

省エネ給湯機 エコキュート

安心・快適・便利 IHクッキングヒーター

エコキュートでご家庭の光熱費を大幅に削減!

IHクッキングヒーターで安心・快適調理!

なっつくパック

閃電ガスご加入者専用メニュー

閃電ガス

電気 なっつくでんき + ガス なっつくプラン

当社従量電灯Aに比べて電気料金が必ずおトクに!

大阪ガス「一般料金」に比べてガス料金がおトクに!

毎日の暮らしに役立つ多彩なサービス

はぴみる電

- 電気・ガスの料金・使用量をWEBで確認!
- 毎日の暮らしに役立つ情報もたくさん!

はぴでんきの駆けつけサービス

電気のトラブル発生時に無料[※]で駆けつけ

突然家の中の電気が消えた…

ブレーカーがよく落ちる…

- 原因の調査
- 不良電気設備の取り替え
- 本格修理時の電気工事店への取次ぎ

24時間
365日
サポート

※出張費、工事費は無料ですが、取替えした電気設備の材料費は有料となります。

はぴポイント

電気・ガスのご使用で
毎月ポイントがたまる!^{※5}

1,000ポイント

8ポイント

1,000ポイント

5ポイント

みんなでわっしょい!
プログラム

たまったポイントで、地域や社会を盛り上げる活動を応援できます。

たまったポイントは、商品や他社ポイントと交換できます。

※「はぴみる電」および「はぴポイント」に登録のうえ、毎月ログインしていただくことがポイント付与の条件となります。

はぴ暮らしサポート

暮らしの「もしものトラブル」に緊急で駆けつけ & 毎日の暮らしで利用する施設を優待価格で

水漏れ ガラス割れ カギ紛失

専門のサービス業者が無料[※]で解決!!

※「はぴタイム(はぴプラン)」にご加入のお客さまは無料でご利用いただけます。首都圏にお住まいのお客さまは、月額324円(税込)となります。
※応急処置が30分を超過した場合や部品交換やそれに伴う作業が生じた場合は、別途費用が必要となります。

月額108円(税込)[※]

対象は国内外20万ヶ所以上!!

はぴまもるくん

電気使用量を用いて生活リズムをお知らせ[※]

電気使用量の状態から、離れて暮らすご家族の生活リズムが普段と異なる場合はメールやLINEでお知らせします。

利用者さま

30日間
平均電量

はぴみる電

生活リズムの変化

お知らせ

契約者さま

電気使用量の一定割合変化

はぴみる電

※使用電力量の変化をお知らせするものであり、利用者さまの緊急事態や安否状況をお知らせするものではありません。

※1 通債料、インターネット接続料はお客さまのご負担となります。ご登録後は、紙による「電気ご使用量のお知らせ(検針票)」はお届けしませんので、ご留意願います。※2 不良電気設備の取替えは、関西電力で対応可能な簡易なものに限ります。照明器具、電化製品、屋内配線などの取替・修理は含まれません。関西電力の委託業者が訪問させていただく場合がございます。関西電力との契約の有無に関わらず、送配電設備要因の可能性がある場合(台風などの非常災害を含む)、火災などの保安上緊急を要する場合は、従来通り送配電部門が対応いたします。※3 通債料、インターネット接続料はお客さまのご負担となります。関西電力と電気のご契約があり、かつ、はぴみる電にご登録いただく必要があります。※4 通債料、インターネット接続料はお客さまのご負担となります。※5 電気のご契約が、従量電灯A、Bの場合、1,000円(税込)につき、3ポイントを付与いたします。ガスのご契約が、なっつくプラン、なっつくプラン(eo割)、なっつくプランfor au、なっつくプランfor 中央電力のお客さまに1,000円(税込)につき、5ポイントを付与いたします。

今後の方針

2017年4月よりガスの小売全面自由化がはじまり、前年にスタートした電力自由化と合わせ、エネルギー事業をめぐる競争が一層本格化しています。こうした本格競争時代においても、当社グループは、社会に不可欠なライフラインを担う事業者として、送配電事業における中立・公平な立場での安定供給の確保や、専門性を備えた人材の育成や高経年化する設備の保全のほか、関係機関と連携した大規模災害への備え、グループ一体となった安全文化の醸成など、電力の安全・安定供給のために今後も変わらぬ姿勢で取り組んでいきます。原子力発電については、「安全確保」を大前提に、「エネルギーセキュリティの確保」、「経済性」および「地球環境問題への対応」の観点から、引き続き、重要な電源として活用していきます。また、電気・ガスなどの総合エネルギー事業を中核とした当社グループ会社のサービスに加え、他企業とのアライアンスも活用しながら、お客様に選ばれる商品・サービスの開発・改善に努め、「くらしとビジネスのベストパートナー」をめざしてまいります。



関西電力株式会社
経営企画室長
小川 博志